

第1条 (利用規約の適用)

- アイビシー株式会社 (以下、「当社」という) は、kusabi™API 利用規約 (以下、「本利用規約」という) を定め、これにより IoT デバイス環境から、kusabi™電子証明システム (以下、「電子証明システム」という) と連携するための API サービスである「kusabi™API」を提供します。
- kusabi™API を利用するお客様 (以下、「お客様」という) は、本利用規約のすべての条項に同意した上で kusabi™API を利用する必要があり、本利用規約への同意を示した時点で、kusabi™API 利用契約 (以下、「本契約」という) が成立します。なお、お客様は、kusabi™API の全部又は一部を利用することにより、本利用規約の全ての記載内容について同意したものとみなされます。
- お客様が、本利用規約に同意して kusabi™API を利用する場合、お客様はお客様の所属する法人又はその他の団体 (以下、「法人等」という) を代表又は代理して本契約を締結しているものとし、本契約は、当社とお客様の所属する法人等との間で成立したものとします。但し、お客様が、お客様の所属する法人等を代表又は代理する権限がなかった場合には、本利用規約に同意して kusabi™API を利用した当該お客様にその一切の責任が発生するものとし、当社の選択に従い、お客様による本契約の履行、又は本契約の取消しが選択されるものとします。
- 当社パートナーの条件等として当社との間の契約等において、kusabi™API の利用に関する別段の定めがある場合、当該別段の定めが本利用規約に優先されるものとします。
- 本利用規約は、日本語で書かれたものです。本利用規約の翻訳版と日本語版に相違がある場合は、日本語版が優先されるものとします。

第2条 (利用規約の変更)

- 当社は、本利用規約を任意に変更することがあります。変更後の本利用規約の効力は、当社が運営するウェブサイト (以下、「本ウェブサイト」という) 上に当該変更について表示した時点より効力が生じます。
- お客様は、本利用規約の内容が変更されてから、その後も継続して kusabi™API を利用する場合、変更後の本利用規約の全ての記載内容に同意したものとみなされます。

第3条 (kusabi™API の概要)

- 当社は、お客様が kusabi™API を介して、電子証明システムと連携する IoT デバイス環境の設計、試験、開発、販売、使用、その他当社が別途許諾した行為を行うことを目的として、お客様に対し、kusabi™API 及び kusabi™API に関して提供される API 仕様書 (以下、「API 仕様書」という) を非独占的に使用することを許諾します。但し、お客様は、API 仕様書に記載された態様、用法及び制限に従って kusabi™API を使用しなければならないものとし、IoT デバイス環境をお客様の顧客に販売等する場合は、当該 IoT デバイス環境について、kusabi™API を利用したものである旨を表示しなければならないものとします。

第4条 (kusabi™API の利用料金)

お客様は、kusabi™API を原則として無償で利用することができます。但し、次の号の理由により、有償となる場合があります。

- 当社パートナーの条件等として当社との間の契約等において、kusabi™API の利用に関する別段の定めがある場合

第5条 (本契約の契約期間)

- 本契約は、本契約の成立より、当社が本契約に基づく kusabi™API の提供を終了するまでとします。なお、当社が kusabi™API の提供を終了する場合、緊急その他やむを得ない事情がある場合を除き、あらかじめ、本ウェブサイト上における告知その他適宜の方法によってお客様に案内するものとします。
- 前項の定めに関わらず、お客様は、本契約に基づく kusabi™API の使用を中止することにより、いつでも本契約を終了することができるものとします。

第6条 (禁止行為)

- お客様は、kusabi™API の利用にあたり、次の各号に掲げる行為を行ってはなりません。
 - 第三者もしくは当社の知的財産権その他の権利・利益を侵害する行為又は侵害する恐れのある行為。
 - 第三者もしくは当社に不利益若しくは損害を与える行為又はその恐れのある行為 (これらの行為を第三者に行わせることを含みます)。
 - 犯罪行為もしくは犯罪行為に結びつく行為又はその恐れのある行為。
 - kusabi™API の運営を妨げる行為又はその恐れのある行為。

第7条 (不保証・免責)

- 当社は、kusabi™API を現状有姿で提供するものとし、kusabi™API への内容の追加、変更、又は理由の如何にかかわらず kusabi™API の中断又は停止、終了によってお客様に生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。

- 当社は、kusabi™API の利用に起因し又は関連して、お客様又は第三者が被った損害について、一切の責任を負わないものとします。
- 当社は、kusabi™API の完全性、正確性、確実性、有用性、適法性、可用性、特定の目的への適合性等明示的か黙示的に関わらず、いかなる種類の保証も行わないものとします。
- 当社は、お客様によって登録される情報を監視、保存又は管理する義務を負わないものとします。

第8条 (本契約の解除)

お客様及び当社は、相手方に以下に掲げる各号のいずれかの事由に該当したときは、直ちに本契約を解除することができます。

- 本契約の定め違反したとき (第11条各項のいずれかに違反したときを含みます)
- 手形、小切手の不渡りのため手形交換所の取引停止処分を受けたとき、又はこれに類する事態が生じたとき
- 監督官庁より営業の取消・停止等の処分を受けたとき
- 仮差押、仮処分、強制執行等を受けたとき (第三債務者としての場合を除く)
- 支払停止、支払不能若しくは債務超過の状態に陥り又は破産、会社更生手続及び民事再生手続、特別清算手続等の倒産処理手続 (本契約締結後に改定若しくは制定されたものを含む) の申立原因を生じ、又はこれらの申立を受け若しくは自らこれらの申立をしたとき

第9条 (機密保持)

お客様及び当社は、相手方より提供・開示を受けた技術上、営業上その他業務上の機密情報を機密に取り扱うものとします。但し、次の各号のいずれかに該当する資料及び情報は機密情報に含まれないものとします。

- 開示の時点で既に公知のもの又は開示後に自己の責に帰すことのできない事由により公知となったもの
- 開示の時点で既に保有しているもの
- 守秘義務を負うことなく第三者から正当に入手したもの
- 相手方から書面により開示を承諾されたもの
- 機密情報によらずに独自に開発し又は知り得たもの

第10条 (権利の譲渡)

お客様は、当社による事前の書面による承諾を得ることなく本契約上の地位又は権利義務の全部もしくは一部を第三者に譲渡し、又は担保に供してはなりません。

第11条 (財産権の帰属)

本契約の履行にあたり当社がお客様に提供したソフトウェアその他の物品等に関する所有権、著作権、商標権、特許権、その他一切の権利は、本利用規約において別段の定めのある他、全て当社に帰属するか、又は当社が権限を有する第三者より正当な権利を取得しているものであり、お客様は、いかなる場合であってもかかる権利を一切取得しません。

第12条 (反社会的勢力の排除)

- お客様及び当社は、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来に亘っても該当しないことを確約します。
- お客様及び当社は、自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動や暴力を用いる行為、風説・偽計・威力を用いて会社の信用を棄損し又は会社の業務を妨害する行為、反社会的勢力の活動を助長し又はその運営に資する行為、反社会的勢力への利益供与等その他これらに準ずる行為を行わないことを確約します。

第13条 (準拠法・管轄裁判所)

- 本利用規約の準拠法は、日本法とします。
- 本契約に関する訴訟については、その請求額に応じて東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第14条 (権利非放棄)

当社がお客様に対して本契約のいずれかの規定の履行を要求せず、又はその要求が遅れた場合でも、その権利又は規定の放棄を構成しないものとします。

第15条 (分離可能性)

本契約のいずれかの条項が管轄権を有する裁判所によって無効とされた場合であっても、本契約の残りの条項の有効性に影響を与えないものとします。

附則

- kusabi™API 利用規約は 2019 年 1 月 7 日から施行します